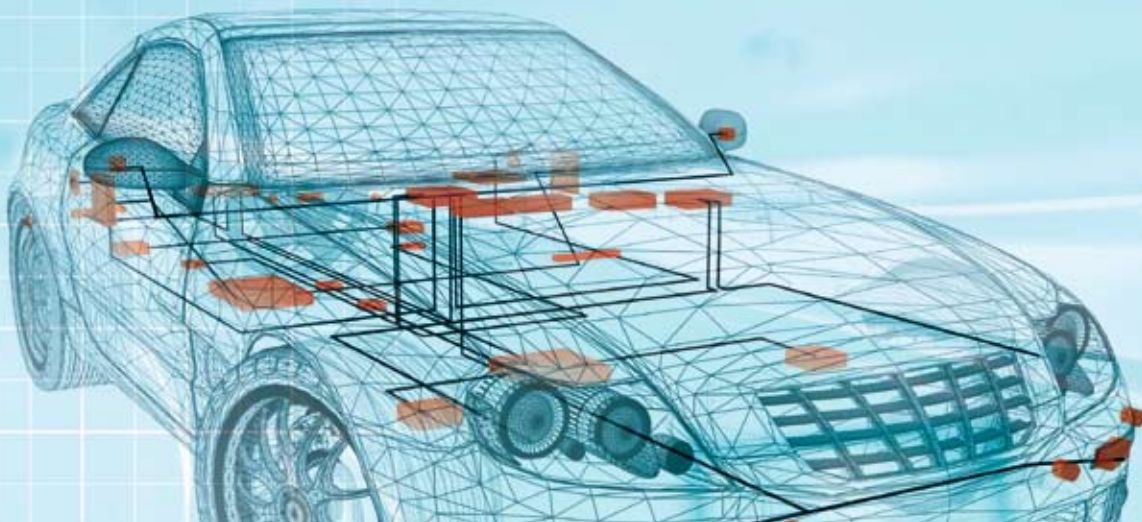




Company Profile

会社案内



目次

ご挨拶	3
企業理念 Embedded Success	4
20年の実績とさらなる展望	6
会社沿革	7
dSPACE チームスピリット	9
dSPACE 製品およびサービス	10
トータルサポートサービス	12
dSPACE の適用分野	14
お客様とともに	16
標準化への取り組み	18
人材が支える dSPACE の成長	20
次の世代へ	22
社会への貢献	24
dSPACE 活動拠点	26

© Copyright 2009 dSPACE GmbH.

著作権所有。書面による許可なしに、本出版物の全部または一部を複製することを禁じます。複製する場合は、出典を明記する必要があります。本出版物と内容は、予告なく変更されることがあります。ブランド名および製品名は、各社または各組織の商標または登録商標です。

ご挨拶

Accelerating your success

社長 Dr. Herbert Hanselmann



1988年当時、どんな車を運転していたか覚えていますか。今日多くの車に搭載されている普通の機能が、当時はまだどの車にも装備されていませんでした。その頃、ABSを搭載した車はごく少数でしたし、GPS、ESP、エアバッグ、レインセンサ、パーキングアシストなどを搭載した車はまだ登場していなかったはずで

す。エレクトロニクスは自動車産業に大きな変化をもたらしました。電子制御により安全性、排出ガス、快適性が劇的に向上しました。さらには、システムの複雑化が進む一方、開発時間は以前より短くなっています。

技術的な可能性を見越し、他に先んじてその技術に取り組んだ企業が世界市場での成功を収めています。dSPACEを設立した20年前、私たちのビジョンは、やがてメカトロニクス¹⁾の時代が到来し、メカトロニクス向けの開発ツールが必要になるに違いない、というものでした。このような展望から、ラピッドプロトタイピングやHIL(Hardware-in-the-Loop)シミュレーションなどのキーテクノロジーが生まれました。20年前に、当社はこのような先駆的なテクノロジーで話題を集めました。

今日私たちは、メカトロニック制御システムの開発とテスト用ツールのリーディングカンパニーとして成長しました。dSPACEの電子制御ユニット(ECU)開発環境は、多くのお客様にとって標準的なツールとなっています。dSPACEの事業は急成長し、今では当社のツールを利用していない自動車メーカーは一社もないと言っても過言ではありません。

しかし変わらないことが一つあります。それは今でも私たちが、ECU開発の無限の可能性に情熱をもって取り組んでいることです。それが次々と新しい製品を創り出す、私たちの原動力となっています。集中力と想像力も重要です。900人以上の熱心な専門家チームの思考と行動のすべてが、お客様のニーズへと向けられています。

2028年には車がどのようになっているのか、私には分かりません。しかし私が確信をもって言えることは、主要な電子システムの多くが、dSPACEの製品を使用して開発されているだろうということです。

そのような未来の到来に、期待を抱いております。

社長 Dr. Herbert Hanselmann

¹⁾メカトロニクスとは機械、電子、ITの各要素を統合してインテリジェントなシステムを形成することです。

企業理念

Embedded Success

お客様を成功に導くお手伝いをすること。
これが dSPACE の企業理念です。

当社の製品を使用することにより、電子制御ユニット (ECU) やメカトロニック制御のためのソフトウェアソリューションの開発およびテスト期間を短縮できます。また新しいアプローチの発見と調査の支援もいたします。自動車や飛行機など、エンジニアが作業するあらゆる分野で、dSPACE の製品が使用されています。当社のスローガン「Embedded Success」は、誇張ではありません。お客様の開発プロジェクトがスピードアップし、テストの安全性が向上します。サポートの対応は迅速で、世界中でサービスを受けられます。dSPACE は最先端のツールとサービスでお客様をより一層の成功に導くお手伝いをします。





20年の実績とさらなる展望

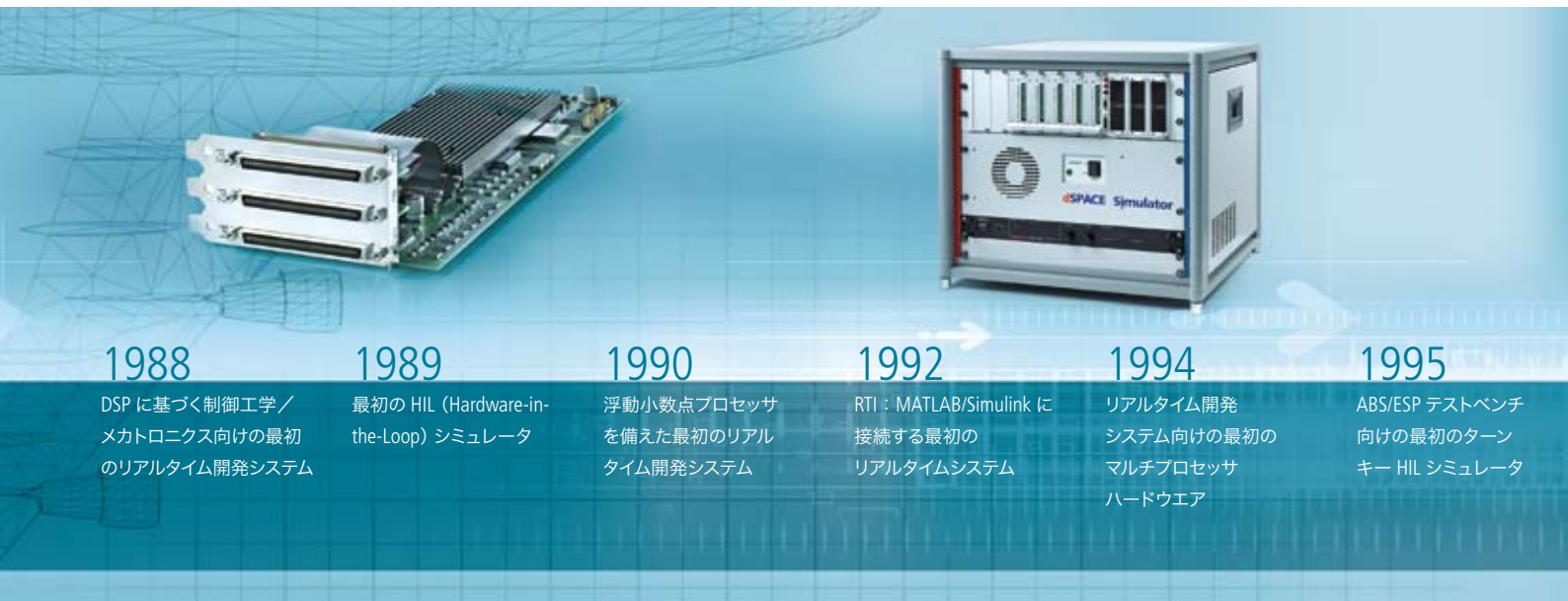
Over 20 Years of Experience and Plenty of Future

革新は dSPACE の変わることのない伝統です。そして今後も革新を続けて行きます。私たちは常に最先端の技術を追求し、ECUとメカトロニック制御システムの開発およびテストの効率化と改善、加速のために斬新なアイデアを生み出すことに取り組んでいます。

今では当然だと思われる多くのテクノロジーは、20年前には革新的な開発として、注目されました。その開発を支援してきたのが dSPACE です。例として、新しい ECU ソフトウェアの実車における妥当性の確認(ラピッドプロ

トタイピング) や、シミュレーション環境での ECU テスト(HIL シミュレーション) など、この分野におけるキーテクノロジーの基礎を築いてきました。また、当社の TargetLink は、MATLAB®/Simulink® 開発環境向けの、初めての量産コード生成ツールでした。

テクノロジーのリーダーとして私たちの目標は、今日また明日と着実に一歩ずつ前進していくことです。私たちは、お客様が業界の先頭に立ち、その地位を維持したいと望むときに、頼りにされるような開発パートナーとなることを目指しています。





会社沿革

- 1988 dSPACE ドイツのパーダーボルンに設立
- 1991 米国に dSPACE Inc. 設立
- 1992 The MathWorks 社と提携
- 1995 dSPACE 最初の自社社屋を建設
- 1998 従業員数 100 人となる
ASAM e.V. に設立メンバーとして加盟
- 2000 ミュンヘン近郊にプロジェクトセンター設置
- 2001 フランスに dSPACE Sarl 設立
イギリスに dSPACE Ltd. 設立
シュトゥットガルト近郊にプロジェクトセンター設置
FlexRay コンソーシアムに加盟
- 2004 AUTOSAR にプレミアムメンバーとして加盟
- 2005 従業員数 500 人となる
- 2005 Frost & Sullivan Award 「Leading Manufacturing Test Company of the Year」を受賞
- 2006 日本に dSPACE Japan 株式会社を設立
- 2007 科学・工学系学生の研究を奨励する社会貢献プログラム：ProMINT イニシアチブ発足
- 2008 dSPACE 設立 20 周年



1996

最先端のプロセッサを備えた世界最速のシミュレーションハードウェア

1998

実負荷を使用した最初の HIL シミュレータ
MicroAutoBox :
実車での使用に適したプロトタイプシステム

1999

TargetLink : MATLAB/Simulink に基づく最初の量産コード生成ツール

2004

リニアラムダプローブのシミュレーション用シグナルコンディショニングモジュール

2005

RapidPro : シグナルコンディショニングおよびパワーステージ
ASM : 自動車用リアルタイムシミュレーションモデル

2007

SystemDesk : 複雑な ECU ソフトウェアアーキテクチャの開発



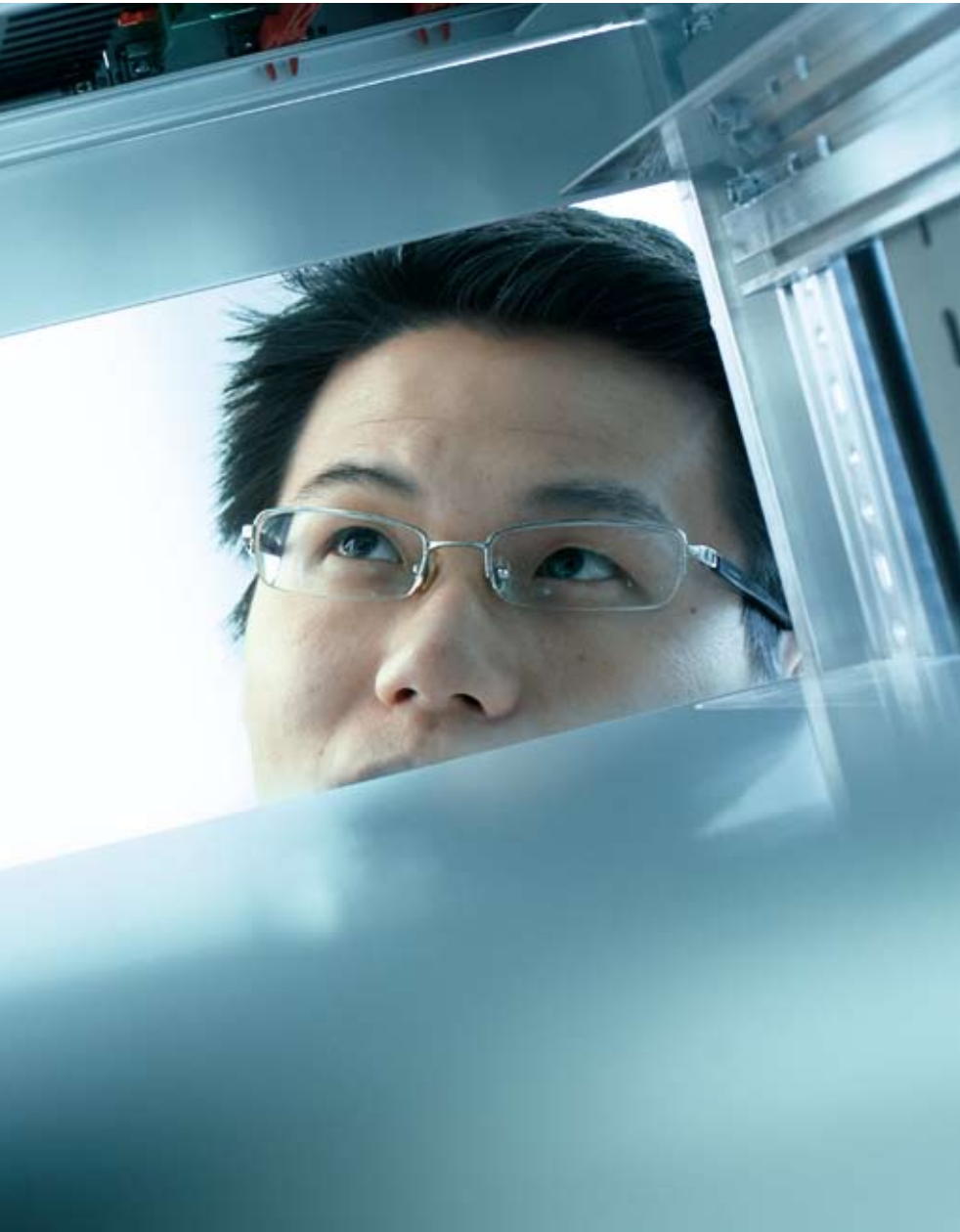
dSPACE チームスピリット

Think together, think it through, think deep

各自の任務に全力をつくし、新しいアイデアを見つけ出すこと。不可能に見えることを可能にすること。リーダーとなる意志を持ち、国際チームの一員として働くこと。そして学び合うこと。こうしたチームワークが dSPACE の社風です。

わずか20年で、エンジニアの小さなグループが国際的に成功を収める企業へと成長を遂げました。しかし設立当初のパイオニア精神、すなわち革新を生み出し他社に先駆けようとする熱意は今でも強く持ち続けています。そして自由でフラットな組織とオープンで親密な社風は健在です。

このような社風がモチベーションとなり、世界中で 900 人以上の dSPACE 社員が、熱心に開発業務に取り組んでいます。最先端の製品群のみが私たちの成功理由ではありません。dSPACE チームがお客様に提供するサポートが、同じように重要な役割を果たしています。当社の目標は、プロジェクトが成功するまで、お客様一人一人にできるだけ親身になって協力することです。私たちはすべてのエンジニアリングサービスを通じて、導入プロセスが完了し、運転が軌道に乗るまで、お客様のご要望におこたえします。



dSPACE 製品およびサービス



カテゴリ： エンジニアリング、HIL テスト
製品： ユーザ固有の装置を接続した dSPACE シミュレータ
用途： ドライブトレイン、ピークルダイナミクス、運転支援、快適システムの電子制御
利用効果： 複雑な ECU ネットワークテスト用の柔軟なシミュレーションテストベンチ。常に先進的な開発および拡張が可能



カテゴリ： ECU 適合、ラピッドプロトタイピング
製品： dSPACE 適合システム dSPACE MicroAutoBox
用途： ディスタンスコントロール
利用効果： 安全性を強化するための運転支援システム

エンジニアリング：

Solution Competence from dSPACE

dSPACE では、プロジェクトを速やかにスタートさせるターンキーシステムを提供しています。カスタムソリューションを提供するとともに、多数の dSPACE エンジニアが蓄積したノウハウにより導入前後をサポートします。dSPACE のお客様は、自社システムを使用して短期間のうちにプロジェクトを開始できます。これはプロセスに要する時間と費用の節減になります。

ECU の適合：

The Finishing Touches

ECU パラメータの微調整は、車載 ECU 開発の日常作業であり、dSPACE 適合システムはその作業を効率化するツールです。ハードウェアおよびソフトウェアコンポーネントを、dSPACE ツールチェーンに柔軟かつシームレスに統合できるので、お客様は、実車やラボで容易に適合タスクを処理することが可能になります。



HIL (Hardware-in-the-Loop)： For the Test You Need the Best

人間はテストを常時監視してエラーをすべて検出することは不可能です。dSPACE HIL (Hardware-in-the-Loop) シミュレータは、最も要件の厳しいテストにも対応し、一日 24 時間、週 7 日のテストでもエラーを見逃しません。機能テストや、システムテスト、またはネットワークテストなど、あらゆる ECU エラーをすべて検出します。HIL シミュレータは、徹底的なテストを行った場合でもテストプロセスを短縮し、またソフトウェアの品質が保証されるため、費用の節減になります。

SystemDesk によるシステムアーキテクチャの構築：

See Today What's Coming Tomorrow

自動車制御ソフトウェアは、複雑化の一途をたどっています。開発者はさまざまな課題に直面しています。そのような課題に対する dSPACE の答えが、SystemDesk です。複雑な問題を単純化し、車載電子システムおよびサブシステムの開発を合理化するためのツールです。



ラピッドプロトタイピング：

Get Your Ideas Up and Running

1つのアイデアから最終的な制御システムへと至るプロセスは、多くのタスクが含まれる長い道のりです。しかし、そこには近道があります。dSPACE のハイエンドプロトタイピングシステムを使用すると、制御ロジックの開発は、試験施設で、テストベンチ上で、実車や飛行機上でと、より早くより簡単になります。



カテゴリ： ラピッドプロトタイピング
製品： dSPACE MicroAutoBox
用途： 自律走行が可能な無人車両
利用効果： 極限状況における実車の動作テスト

TargetLink による量産コード生成：

100 % Efficiency, 200 % Speed

1999年のリリース以来、dSPACE の量産コード生成ツール TargetLink は、目覚ましい成功を収めてきました。自動車業界および航空宇宙産業の主要なおお客様にご利用頂いています。



カテゴリ： ECU 自動コード生成
製品： dSPACE TargetLink
用途： 四輪駆動車向けシャシーコントロール
利用効果： 走行状況に応じて車両の姿勢を制御するアクティブシャシー



カテゴリ： HIL テスト
製品： dSPACE シミュレータ
用途： ドライブトレイン、ピークルダイナミクス、運転支援、快適システムの電子制御などをネットワーク接続したシミュレータ
利用効果： 開発期間の大幅な短縮、柔軟なテストシステム

カテゴリ： HIL テスト、ラピッドプロトタイピング
製品： dSPACE のモジュール型ハードウェア
用途： 成層圏天文台のドア制御
利用効果： 極限状態での正確なドア駆動メカニズム

トータルサポートサービス

The No-Worries Package

最高のサポートは最高の製品と同等に重要であると考えています。エンジニアリングに関する事前のアドバイスから導入後のサポートまで、dSPACE チームのスピードと専門的なノウハウ、そしてプロジェクトが順調に軌道に乗るまで絶対に諦めない姿勢は、常にお客様に強い印象を与えます。

No-Worries Package は、お客様の個々のご要望を正確に理解し対応する事です。あるお客様は、すべて設定済みのターンキーシステムを注文し、同時に当社のエンジニアからのサポートと現地でのトレーニングをご要望になり、また他のお客様は、システム設定に関するアドバイスをご希望で、専用インターフェースの作成支援を必要とするなど、さまざまなニーズに対応する必要があります。





テストシステムを世界中でご利用いただいている企業の一例

当社のエンジニアリングサービスは、すべてのお客様が当社のツールを早急に、円滑に、独力で使用できるようになることを目的としています。知識と熱意にあふれる数百名のエンジニアが、すべてのお客様のニーズにお応えします。dSPACE が世界中で展開している迅速な対応、効率的なサポートチーム、製品の短期集中トレーニングなどにより、お客様はプロジェクトの立ち上げから稼働まで短期間のうちに行うことができます。

産業界の開発パートナーとして dSPACE は標準的な製品だけでなく、特に ECU テストの分野でユーザ固有の要求に個別に対応し、すぐに使用可能なシステムも提供しています。dSPACE ツールチェーンを開発プロセスに統合する場合や、個別の新製品やプロセスを使用する場合、あるいは dSPACE システムの保守と調整が目的でも当社のエンジニアリングチームが、ツールとシステムが効率的に使用できるように、常に徹底した信頼のおける迅速なサポートを行います。

dSPACE の適用分野

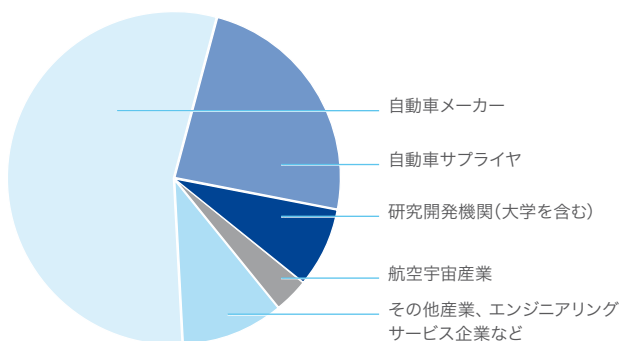
Travel Safe with dSPACE

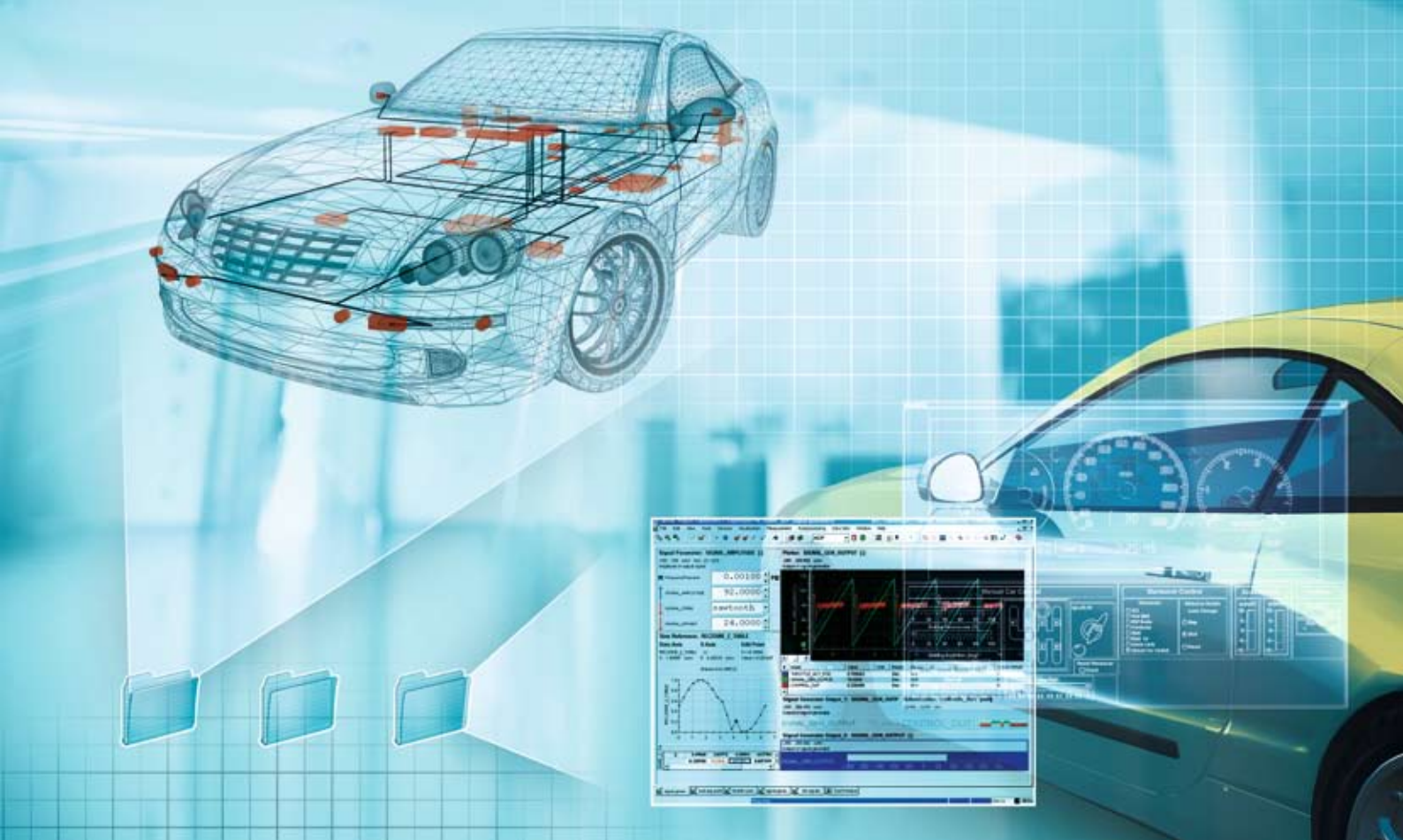
世界中の様々な自動車開発現場でdSPACE製品は利用されています。グローバル展開している主要な自動車メーカーで利用されている主な理由は、当社のハードウェアおよびソフトウェアソリューションが、メカトロニック制御システムの開発とテストプロセスを加速するからです。また変化が激しい競争社会では、効率性と生産性がかつてない程重要になっていることも理由に挙げられます。

自動車業界のシステムパートナーとして、dSPACEは長年にわたり包括的な開発環境を提供してきました。dSPACEの標準化された開発システムによって、開発フェーズは体系化され、短縮されました。当社は、アーキテクチャベースのシステム設計から、ブロック線図ベースのラピッドプロトタイピング、量産コードの自動生成、HILテスト、そして適合まで開発のあらゆるプロセスをサポートします。



dSPACE 製品適用分野





当社のお客様 (dSPACE 主要取引先)

アドヴィックス

Airbus

Atena

Audi

AVL List

Behr-Hella

Bentley

BMW

Boeing

BorgWarner Automotive

Bosch

ブリヂストン

Bugatti Engineering

Caterpillar

Changan Automobile

Chrysler

CLAAS

CNH

Continental

Cummins

Centro Ricerche Fiat

DAF

Daimler

Delphi

デンソー

Detroit Diesel

Deutz

Dongfeng

EADS

Eaton

ELASIS

FAW

FEV

Fiat

Ford

富士重工業

GE

General Dynamics

GKN Driveline

GM

Goodrich

Hella

日野自動車

Hispano-Suiza

日立製作所

本田技術研究所

Hyundai

IAV

International Truck and Engines

いすゞ自動車

Jaguar Land Rover

ジヤトコ

John Deere

LIEBHERR-AEROSPACE

Magna Powertrain

MAGNA STEYR

Magneti Marelli

MAN

マツダ

三菱自動車工業

Moog

NASA

日産自動車

Northrop Grumman Corporation

Opel

PACCAR

Porsche

PSA Peugeot Citroën

Raytheon

Renault

SAAB

SAIC

Scania

Schaeffler

Siemens

スズキ

Tata

トヨタ自動車

TRW

Turbomeca

Valeo

Visteon

Volvo

Volkswagen

WABCO

ヤマハ発動機

ZF

(アルファベット順、敬省略)



お客様とともに Working Together

dSPACE は、様々なプロジェクトの開発パートナーとしてお客様に評価されています。dSPACE が、20 年以上にわたって ECU 開発の最適化に革新的な活動を行ってきたことを考えると、これはそれほど驚くべきことではありません。当社は包括的な最先端の開発環境を提供し、その適用ノウハウは当社エンジニアのお客様へのサポートを通じて蓄積されてきました。

当社のサービスエンジニアリングチームは、すべてが確実に軌道に乗るまでお客様をサポートすることを、最大の目標にしています。それは dSPACE が、お客様との長期的で協力的なパートナーシップを築くことを目指しているからです。

dSPACE User Conference

お客様の展望や新しいテクノロジーについて情報交換する場となっており、製品とサービスを最適化するための新しいアイデアを私たちは毎回、お客様から得ています。

Communicate. Respect. Trust. Listen :
この4つの言葉の積み重ねが協力関係を成功へと導きます。



お客様の声

「dSPACE のネットワークシミュレータで実現した新しいバーチャルビークルにより、単一のテストシステムを使用して、診断機能を含むすべての ECU 機能を体系的かつ高い信頼性でテストすることが可能になりました」

酒井邦宏、三菱自動車

「ベストサポートにもオスカー賞があるなら、dSPACE がきっと受賞するでしょう」

Heiko Hägele、ZF

「dSPACE ツールによる AUTOSAR 規格へのサポートと、dSPACE との緊密な協力のおかげで、わたしたちは AUTOSAR の導入に成功しました」

Dr. Karsten Schmidt、AUDI AG

「TargetLink を使用することで、BMW グループの高度な要件を満たす、分散型コントローラのシステム非依存機能モデルに対する量産コードを生成することができました」

Florian Büttner、BMW AG

「学校の成績にたとえるなら、トップクラスです」

Dieter Roth、EADS Eurocopter

「今朝から dSPACE GmbH は私のお気に入りの会社になりました。素晴らしいサポートをしていただきました」

Josef Reill、University of Erlangen-Nürnberg、ドイツ

「すべてが順調です。dSPACE のツールのファンになりました」

Antoni Ferré、Lear Corporation

「dSPACE のサポートに感謝します。的確で迅速な対応に満足しています」

Hubert Gattringer、Johannes Kepler University、リンツ、オーストリア



dSPACE User Conference : お客様と意見を交換し、貴重な事例を拝聴できる機会は、当社にとって有意義な時間です。

標準化への取り組み

Setting Standards

今日の自動車では、高度なエレクトロニクスがドライバーと乗員に安全性と快適性を提供するカギとなります。それはまた、新しい ECU ソフトウェアの開発とその高度な統合が必要となることを意味します。そして製品寿命のサイクルが短くなり製品の多様化が進むと、ソフトウェアはますます複雑になって行きます。

このような状況の中で、当社のツールが現在の業界標準規格をサポートしているのは当然のことです。また新しい規格の最適化についても積極的に取り組んでいます。dSPACE は複数の標準化団体の活動的なメンバーで、当社の製品群はその仕様に準拠しています。



AUTOSAR 開発パートナーシップ

AUTOSAR (AUTomotive Open System ARchitecture) と呼ばれる業界団体は、標準化された電気/電子 (E/E) アーキテクチャコンセプトを共同開発して一般公開する目的で設立されました。dSPACE は、2004 年 4 月にプレミアム会員として AUTOSAR に加盟し、アーキテクチャを構成する各要素の仕様策定作業に積極的に関わっています。



Nexus 5001™ Forum

Nexus 5001 Forum は、あらゆる種類の制御アプリケーションにおける組込みプロセスサインターフェース向け世界標準規格を策定する目的で設立されました。dSPACE は Nexus 5001 Forum の運営委員会の一員です。dSPACE の関連製品群は Nexus 5001 規格に準拠しています。



FlexRay コンソーシアム

FlexRay コンソーシアムは、自動車メーカー、半導体メーカーおよび電装メーカーが新しいバスシステムを共同開発する目的で設立した企業連合です。このバスシステムは、あらかじめ決められたスケジューリングに基づいて確実に伝送、耐障害性が高い、タイムトリガ型である、データ転送速度が速い、といった特徴を持ち、先進的な自動車制御に使用されます。dSPACE は、FlexRay の設立当初からのメンバーであり、アソシエイトメンバーとして、FlexRay 規格に準拠した各種のソフトウェアとハードウェアを既に開発しています。



dSPACE : ASAM 設立メンバー

1998 年、欧州の代表的な自動車関連企業が、カーエレクトロニクス分野のコスト削減と開発期間短縮を目的として ASAM e.V. を設立しました。dSPACE は ASAM e.V. の設立メンバーのうちの 1 社で、1996 年には既に設立準備活動に参加していました。ASAM の目的は、データ交換インターフェースを標準化することと、開発プロセスで使用されるソフトウェアコンポーネントやハードウェアコンポーネント間のメーカーに依存しない互換性を確保することです。現在 ASAM e.V. には Audi、Bosch、BMW、Daimler、GM、Porsche、Renault、VW など有名な企業が加盟しています。



JasPar (Japan Automotive Software Platform Architecture)

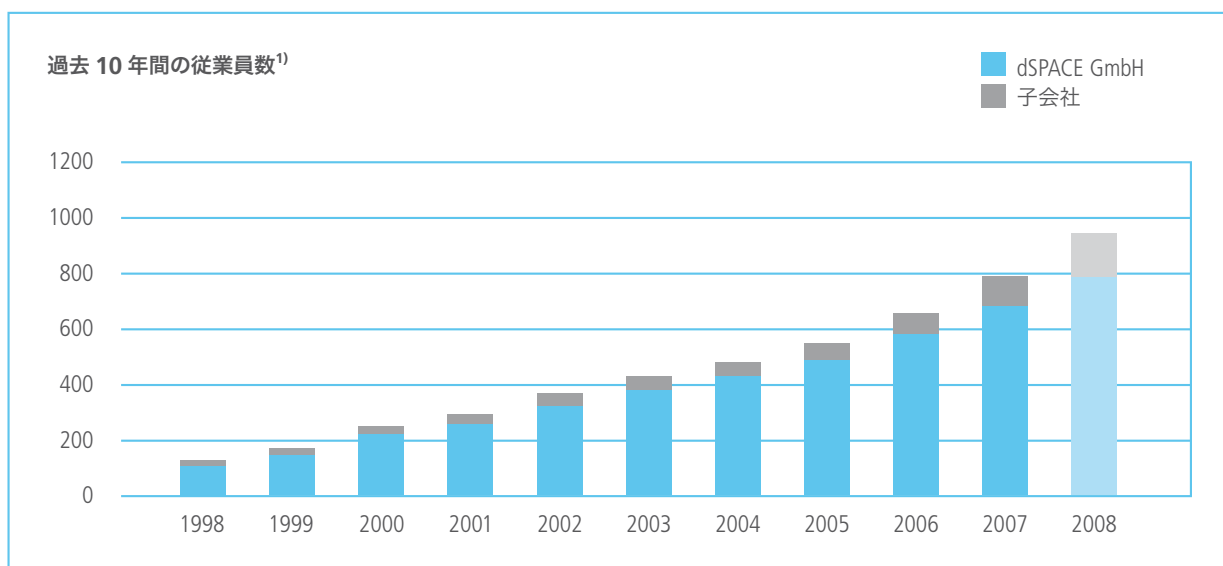
JasPar は日本の自動車メーカーとサプライヤのコンソーシアムで、自動車のソフトウェアテクノロジーの促進と開発費用の削減を目的としています。車載 LAN、ミドルウェアおよびソフトウェアプラットフォームなどの要素技術を日本企業各社で協調して開発しています。JasPar は、日本自動車業界を代表して国際標準化団体に参加し、世界標準の発展に寄与しています。dSPACE は 2006 年から JasPar コンソーシアムのメンバーになっています。

人材が支える dSPACE の成長

A Team That Grows as Needs Grow

新たなチャレンジに対応するため dSPACE は常に新しいソリューションを提供し続けています。当社が成長を続ける理由はそこにあります。従業員数はこの 5 年間で倍になり、24 ヶ国で構成される多国籍チームとなりました。これは成功の証しの一つです。現在 150 ほどの新しいプロジェクトが計画されています。しかし、このような成果を成し遂げても、dSPACE が急成長できた理由を忘れることはありません。それは私たち社員の資質と経験です。dSPACE のすべての従業員の 80% が、高いレベルの資格を持った技術者、エンジニア、IT 技術者、科学者などです。

急成長市場において、企業はそこで働く社員と運命を共にします。私たちは人材が、最も重要な資産であることを知っています。そしてチームが会社と共に成長するとき成功をつかむことができると考えています。それは社員数についても、技術的知識についても当てはまります。そのために dSPACE では、社員が成長できるような環境作りを行っています。そうすれば目標を達成し、さらに先へと進むことができるのです。



¹⁾ 2008 年 10 月 1 日現在



「会社の将来的な発展について私はこう考えます。なすべきことが十分にある限り、会社は直線的に拡大していくでしょう。課題が大きくなるにつれ、私たちもまた成長していく。新たな要求が生まれると、私たちはそのソリューションを提供する。私たちはこのようにして継続的に発展していけると思っています」

dSPACE 創業者、社長 **Dr. Herbert Hanselmann**



制動時のエネルギーを蓄積し、加速時に放出してアシストするハイブリッド自転車。パーダーボルンの3人の学生と物理の担当教師が、この斬新でエキサイティングなアイデアにより、地域の Young Scientists Competition で最優秀賞を受賞しました。dSPACE は、このプロジェクトに必要な部品やツールの購入資金を提供し、若いエンジニアを支援しました。これは dSPACE の ProMINT イニチアチブの一環で、大学レベルで学生の科学および工学の研究を奨励することを目的としています。

begeistert
ace zusammen



若いエンジニアへの dSPACE の助成金制度は、ドイツのメディアで大きく取り上げられました。



パーダーボルン大学、UPBracingTeam

社会への貢献

Talent Meets Technology

すばらしいアイデアは、何かを始める際の良いきっかけとなりますが、それを考え出すだけでは十分ではありません。実行に移すことが重要です。そこで dSPACE は、若いエンジニアが理論から実践へ第一歩を踏み出すことができるように支援しています。彼らの中から dSPACE の将来を担う人が現れるかもしれません。

たとえば Formula Student Germany を例にあげると、ここでは学生のチームがレーシングカーを制作し、世界中のチーム

と競います。最速の車を造ったチームが勝利を収めるわけではありません。若いエンジニアたちは、設計や性能、財政プラン、セールスポイントなどトータルな企画を提出して説得力を発揮する必要があります。

大きな未来像を描く先端企業として、私たち全員がこのようなアイデアを大切にしています。そして量産車やF1レーシングカーに使用されているのと同じ dSPACE 製品を提供することによって、このアイデアを支援しています。



ハイテク技術を使って参戦：Formula Student の数チームが dSPACE の製品を使用してフォーミュラレーシングカーを設計し、他の若いエンジニアとの競争に勝利しました。

Encouraging the Desire to Win

dSPACE で勝利を目指す：
MicroAutoBox や TargetLink などの製品は、Formula Student チームがトップに立つことを支援します。しかし単に速く走る以上の

ものを、そこから得ることができます。多くの学生にとって、これが事業用ハイテク製品に触れる初めての機会となり、実際にそれを使用してみる好機ともなります。



Ecurie Aix、RWTH Aachen University の Formula Student チーム



BA エンジニアリングチーム、University of Cooperative Education、シュトゥットガルト

dSPACE 活動拠点

dSPACE Worldwide



■ 本社

dSPACE GmbH (ドイツ、パーダーボルン)
プロジェクトセンター：シュトゥットガルト、
ミュンヘン

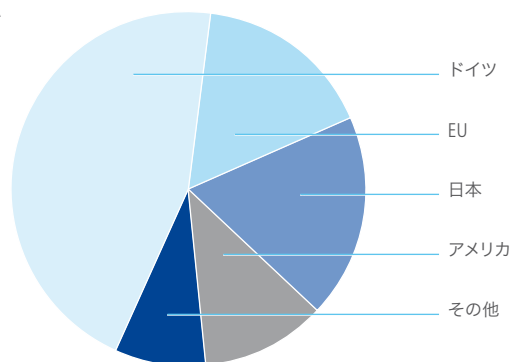
■ 子会社

米国： dSPACE Inc. (デトロイト)
フランス： dSPACE SARL (パリ)
イギリス： dSPACE Ltd. (ケンブリッジ)
日本： dSPACE Japan 株式会社
(東京、名古屋)
中国： dSPACE GmbH 上海オフィス
(上海)

■ 販売代理店

オーストラリア：シドニー
ブラジル：サンパウロ
中国：北京
チェコ共和国およびスロバキア：プラハ
インド：バンガロール
韓国：ソウル
オランダ：ロッテルダム
ポーランド：クラカウ
スウェーデン：ストックホルム
台湾：台北

dSPACE 製品の地域別の導入状況





dSPACE GmbH (パーダーボルン)

1988年の設立以来、ドイツ北西に位置するパーダーボルン（人口14万4000人）にdSPACE本社があります。有名な大学と主要なコンピュータ企業があり、パーダーボルンは新しいアイデアを生み出すのに適した場所となっています。私たちはこのコミュニティに参加し、同じようにして世界と関わっています。

dSPACEは今ではグローバル企業となりました。世界が私たちの市場です。当社のお客様の多数がグローバル展開されており、協力関係は国境を越えて広がっています。dSPACEは、ドイツの本社と2ヶ所の

プロジェクトセンターに加え、フランス、米国、英国、日本、中国に子会社があります。その他の地域では、販売代理店がdSPACE製品のグローバル展開と迅速な対応をサポートします。今日dSPACEは国際チームとなり、協力して作業に取り組んでいます。24ヶ国からのチームが互いにアイデアを交換し、学び合い、エンジニアは現地のお客様とともに作業します。最新のビジネスマネジメントが国境を越えるプロジェクトを管理します。

世界中で、dSPACEはお客様のパートナーとしてご満足いただけることを確信しています。

dSPACE Japan 株式会社のご紹介

設立： 2005年9月7日
役員： 代表取締役社長 有馬 仁志
資本金： 2,500万円（2006年1月現在）
主な株主： dSPACE GmbH (100%出資)
取引銀行： 三井住友銀行株式会社

日本支社所在地

(本社)

〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35
御殿山トラストタワー 10階
Tel： 03 5798 5460
Fax： 03 5798 5464

(中部支店)

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-6-5
名古屋錦シティビル7階
Tel： 052 220 5155
Fax： 052 220 5156



日本

dSPACE Japan 株式会社

(本社)

〒140-0001
東京都品川区北品川 4-7-35
御殿山トラストタワー 10 階
Tel.: 03-5798-5460
Fax: 03-5798-5464
info@dspace.jp

(中部支店)

〒460-0003
名古屋市中区錦 1-6-5
名古屋錦シティビル 7 階
Tel.: 052-220-5155
Fax: 052-220-5156

ドイツ本社

dSPACE GmbH
Technologiepark 25
33100 Paderborn
Tel.: +49 5251 16 38-0
Fax: +49 5251 6 65 29
info@dspace.de

米国およびカナダ

dSPACE Inc.
50131 Pontiac Trail
Wixom · MI 48393-2020
Tel.: +1 248 295 4700
Fax: +1 248 295 2950
info@dspaceinc.com

中国

dSPACE GmbH Shanghai
Representative Office
Jinlinghaixin Building 13A
No. 666, Fuzhou Road
2000001 Shanghai
P.R. China
Tel.: +86 21 6391 7666
Fax: +86 21 6391 7445
infochina@dspace.com

フランス

dSPACE Sarl
Parc Burospace · Bâtiment 20
Route de la Plaine de Gisy
91573 Bièvres Cedex
Tel.: +33 1 6935 5060
Fax: +33 1 6935 5061
info@dspace.fr

イギリス

dSPACE Ltd.
Unit B7 · Beech House
Melbourn Science Park
Melbourn
Hertfordshire · SG8 6HB
Tel.: +44 1763 269 020
Fax: +44 1763 269 021
info@dspace.co.uk